

# 市 議 会 報 告

発行者：後援会会長 加藤進一 / 後援会事務所：稲沢市平野町2-8 Tel. 32-7199

## ののべ尚昭経過報告

- 4月 5日 国際友好協会理事会
- 6日 消防団任命式  
稲沢地区まちづくり推進協議会決算総会
- 7日 愛知文教女子短大入学式
- 8日 議会運営委員会、議会だより編集小委員会  
東海政策研究会
- 12日 EM 研究会（三宅川浄化運動）
- 15日 議員総会、臨時議会
- 20日 植木まつり開場式
- 21日 山口県光市議選：応援（西村憲治議員）
- 24日 稲沢地区区長会
- 26日 EM 研究会（三宅川浄化運動）
- 30日 土地開発公社理事会
  
- 5月 10日 東海若手市議会議員の会研修会（静岡県掛川市）  
エコパ（ワールドカップ競技場）見学
- 11日 全国若手市議会議員の会役員会（東京）
- 13日 桜木区陳情
- 14日 伊藤博章市議（宮城県塩釜市）稲沢市訪問
- 16日 稲西小教育後援会評議委員会  
稲西小地区体育振興会理事会
- 18日 稲西中後援会総会
- 20日 議会運営委員会、市民クラブ政策会議
- 21日 委員協議会（総務委員会）
- 24日 地方自治経営学会（東京・市ヶ谷）
- 25日 稲沢地区まちづくり推進協議会総会  
稲西小地区体育振興会懇親会
- 26日 稲沢市消防操法大会
- 21日 議員総会
- 28日 池部区陳情  
浅野史郎宮城県知事と会談（宮城県庁）
- 29日 個人視察：仙台市教育委員会（2学期制について）  
個人視察：宮城県塩釜市（まちづくりについて）
- 30日 議会運営委員会  
地域政治行政研究会（広島市）
- 31日 山口県防府市（前原田洋介市議訪問）  
個人視察：島根県津和野町（国際交流について）
  
- 6月 4日 定例議会（開会）
- 19日 閉会
- 7日 ホセイン医師来稲  
（バングラデシュ：あいち病院院長）
- 8日
- 23日 桜木区虫祭
- 24日 細江茂光岐阜市長と会談（岐阜市役所）
- 25日 国際友好協会総会
- 28日 EM 研究会（稲西小）

会員の皆様

暑中お見舞い

申し上げます



暑い夏がやって来ました。後援会の皆様におかれましては元気にこの夏をお過ごしのことと思います。私もこの暑さを吹き飛ばして、稲沢市の発展に貢献できるように頑張っています。

改革を訴えた小泉内閣が誕生し、早1年が経ちました。当初、内閣支持率が90%あったものの、今ではその半分以下まで下がってしまいました。これは国民の期待が大きかった分、改革がなかなか進まない苛立ちが数字に表れたものだと思います。

改革しなければならない課題が山積する中、国会はあらゆる疑惑のオンパレードです。大事な審議時間はまさに与野党の政治家のための争いに費やされ、国民からすれば本当に議論してほしい問題は後回しです。こんなことでは改革は一向に進むはずはありません。また、これだけ疑惑が相次ぐと政治に対する信頼がますますなくなるばかりです。私も一政治家として虚しくなります。

今こそ政治家がしっかりしなければならない時代です。「良いことは良い。悪いことは悪い。」とはっきりものの言える政治姿勢を貫きたいと思います。今後とも改革に意欲を持ち、地域活性化のため全力で頑張っています。会員の皆様の変わらぬご支援とご理解をお願いいたします。

市議会議員 野々部尚昭

## 6 月 定 例 議 会

6月4日に開会し、16日間の会期で平成14年度一般会計補正予算案など6議案を原案通り可決しました。

また、本年度一般会計補正額は5651万6千円を歳入歳出予算総額の271億3000万円に追加したもので、歳入歳出予算総額を271億8651万6千円としました。

また、一般質問を行った議員は11名でした。(後ののべ尚昭議員の一般質問の詳細を報告)

### 【条例改正（議員発議）】

- ◎ 稲沢市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正しました。

### 【条例改正】

- ◎ 稲沢市非常勤消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部を改正しました。
- ◎ 稲沢市都市公園条例の一部を改正しました。

### 【同意】

- ◎ 人権擁護委員
  - … 遠山隆博氏（附島町）
  - … 加賀文雄氏（奥田町）
  - … 奥村素英氏（六角堂東町）

## 4 月 臨 時 議 会

4月15日に1日の会期で開催し、2議案を原案どおり可決しました。

### 【条例改正】

- ◎ 稲沢市税条例の一部を改正しました。
- ◎ 稲沢市都市計画税の一部を改正しました。

## 《 議 会 を 傍 聴 し て ！ 》

6月10日（金）、ののべ尚昭議員の一般質問の時間（10:45～11:45）に後援会の皆さんを中心に19名の方が傍聴に見えました。今回は大学生、ボランティア団体、他市の市議会議員の方など、幅広い層の皆さんが傍聴にみえました。今後も1人でも多くの方がののべ議員の一般質問の傍聴にきて頂けることを期待します。今回も傍聴者の方から生の声を届けて頂きました。皆様も是非一度足をお運び下さい。

- ののべ議員の質問を聞きながら強く感じたのは、まちの発展を考えるときには既存の価値観ややり方に捕らわれずに政策を考えなければならないということでした。

新しい施設を建設したり、企業を誘致するといったことは確かにまちに活力を与えたいと思います。しかし、不況が長期化し自治体の財政状況が悪化する中では、仮にリーダーが強力なリーダーシップを発揮しても、なかなか実現が難しいのではないのでしょうか。

この点に関してののべ議員は、観光行政について触れた質問の中で大変示唆にとんだ提案をなされていました。

「立派な観光案内を作製していながら、観光客の目に触れやすくする努力がなされていない点を改善する」、「人名のついた冠美術館のネットワーク化を進めることで互いに認知度等について底上げを図る」、「稲沢市荻須記念美術館にカフェレストランを設け訪れた観光客がゆっくりできる環境をつくる」。また、「画家荻須高德はパリを中心に活躍した画家であることから、その縁をコアとしてフランスとの交流をすすめて、稲沢市に足を運べばフランス文化の香を感じることができるまちづくりをすすめる」。こうした施策の提案は「交流人口」を増やすことが稲沢市の発展につながるという考えに基づいてなされたものです。

すでにまちにある資源をもっと有効に活用することで、多くの方がまちを訪れてまちが発展

次回（9月定例議会）の一般質問の日程予定

9/13（金），17（火），18（水），19（木）

※ 詳細は市役所（議会事務局）まで



